

## 仕様書総括表

1 物件名 <sup>性</sup>女子制服 (A)・(B)・スカート (衛)

2 生地

生地は次のいずれかとし、生地見本、品質証明書及び出荷引受書を提出すること。

なお、色相については、給与課の指示に従い、染色終了後、縫製前に給与課と協議すること。(生地の染色方法(先染又は後染)については、事前に説明を行うこと。)

メーカー名		日本毛織	東亜紡	東洋紡
品名・品番等		サイロスパンギャバ 826	純毛ギャバ 8851	サージ WNZ2005
混紡率 (%)		ウール 100	ウール 100	ウール 100
糸番手	経	2/60	2/60	2/60
	緯	2/60	2/60	2/60
密度 (時間)	経	360本	400本	332本
	緯	230本	250本	285本
巾×長さ (cm×m)		152.5×55	150×50	
重量 (g/m <sup>2</sup> )		238	235	272
引張強力 (kg)	経	45.0	40.0	54.0
	緯	27.0	30.0	40.0
引裂強力 (g)	経			
	緯			
収縮率 (%)	経	5%以内	3%以内	1.5%以内
	緯	3%以内	3%以内	0.5%以内
引張伸度 (%)	経	45.0	23.0	25.6
	緯	20.0	17.2	15.8
色相		指定色(紺)	指定色(紺)	指定色(紺)
堅牢度	耐光	4級以上	4級以上	4級以上
	洗濯	4級以上	4級以上	4級以上
	摩擦	4級以上	4級以上	4級以上
	汚染	4級以上	4級以上	4級以上
染色				

メーカー名		ユニチカ	鐘 紡
品名・品番等		純毛ギャバジン 7702	ギャバジン K0050
混 紡 率 (%)		ウール 100	ウール 100
糸 番 手	経	2/60	2/60
	緯	2/60	2/60
密 度 (時間)	経	405本	420本
	緯	265本	260本
巾 × 長 さ (cm × m)			150 × 50
重 量 (g/m <sup>2</sup> )		240	265
引張強力 (kg)	経	40	58
	緯	30	34
引裂強力 (g)	経		
	緯		
収 縮 率 (%)	経	5%以内	0.5%
	緯	3%以内	3.0%
引張伸度 (%)	経		60.6
	緯		30.0
色 相		指定色 (紺)	指定色 (紺)
堅牢度	耐光	4級以上	4級以上
	洗濯	4級以上	4級以上
	摩擦	4級以上	4級以上
	汚染	4級以上	4級以上
染 色			先 染

### 3 縫製

別添仕様書に基づき、縫製を行うこと。ただし、事前に見本を作成し、次の検査機関が発行する試験結果を給与課に提出すること。

使用生地	毛製品検査協会が発行する試験結果
制服見本	日本繊維製品品質技術センターが発行する試験結果

上記の試験結果に基づき、給与課の指示どおりの制服作成が困難と判断される場合は、調度課と協議のうえ、契約解除等の措置をとることとする。

### 4 サイズ

全数採寸を行うこと。

採寸は、該当職員の勤務する各所属において、庶務担当者と連絡のうえ、職員の希望日時に行うこととし、納品後に手直し等が生じた場合は、速やかに責任をもって対処すること。

### 5 納品

(1)納品は、ビニールスーツケース等に入れたうえ、給与課指定の日時に、各所属において行うこと。

(2)納品時には、調度課の検収を受けたうえ、日本繊維製品品質技術センターによる試験結果を給与課に提出すること。検収又は試験結果に基づき、瑕疵等があると判断される場合は、調度課と協議のうえ、手直し、再納品又は違約金徴収等の措置をとることとする。

### 6 その他

(1)契約単価には、生地、縫製、付属品、試験費用その他一切を含める。

(2)以上の指示は厳守することとし、指示に従わない場合は、再度納品を行うこととする。

また、この総括表又は別添仕様書に定めのない事項が生じた場合、その他不明な点が生じた場合等は、給与課の指示に従うこと。

## スカート (衛) 仕様書

1. 品名                    スカート
2. 型式                    セミタイト・ボックスプリーツ型
3. 使用素材
- |       |                        |
|-------|------------------------|
| 表地    | ウール100% ギャバ(色相紺)       |
| 裏地    | 旭化成ベンベルグ タフタ 同系色       |
| 芯地    | インサイドベルト芯 幅3cm         |
| 縫糸    | ポリエステルハイスパン糸 50番手 表地同色 |
| ホック   | 金属3段カギホック              |
| ファスナー | YKKナイロンファスナー 20cm      |

### 4. 縫製

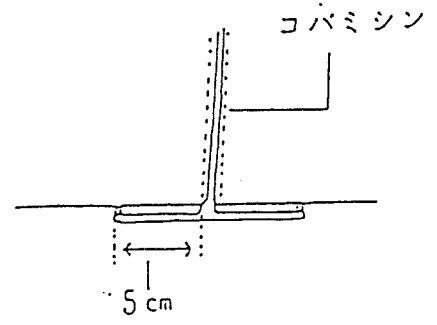
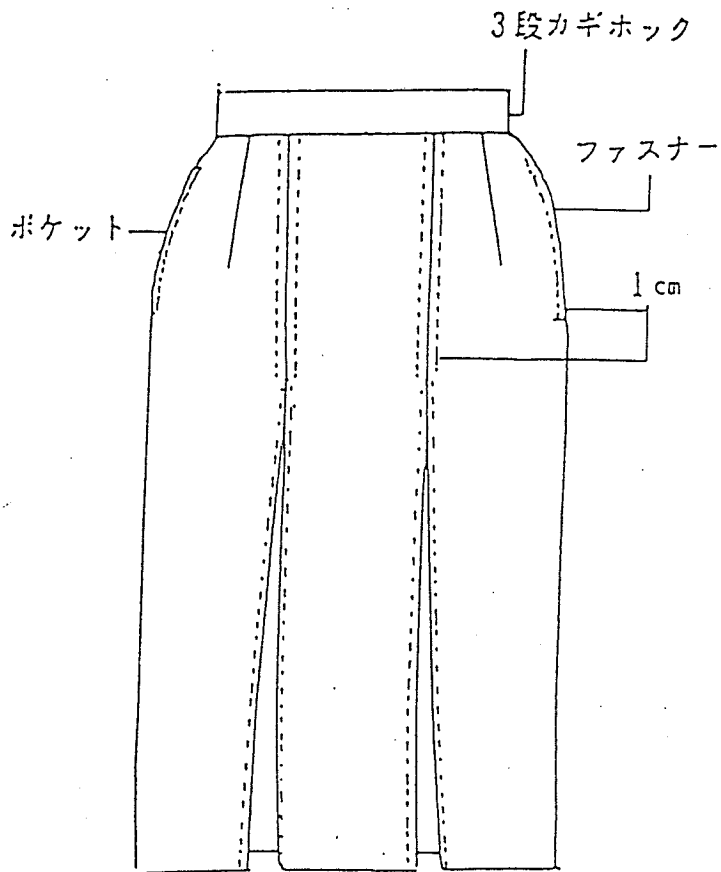
- 前身                    片倒しダーツを左右各1本とる。  
ボックスプリーツをダーツより内側に左右各1本とる。
- プリーツ                ベルト下から裾にかけてプリーツをボックス式にとり、  
プリーツの深さ片側で5cm程度とする。上から標準で  
18cm下がりまで両端1cmのステッチおさえとし、下  
止めは、かんぬき押さえをする。  
又プリーツ端の表側、裏側共コバミシンがけとする。
- 後身                    片倒しダーツを左右各2本とる。
- 脇                        左脇あきとし、20cmのファスナーを取り付ける。上前に  
なる方は1cmのキセをかけ、ファスナーが見えない様にし  
飾りステッチを付ける。  
右脇は脇縫いにそって切りポケットを付ける。
- 裾                        折り返しは5cm以上とし、裾端はオーバーロックをかけ、  
表にひびかない様にスクイミシンをかけて仕上げる。
- ベルト                    幅3cmのインサイドベルト芯を使用し、表地でくるみ、  
金属3段カギホック止めとする。下前ベルト持ち出しは  
4cmとする。
- 裏                        総裏とし、脇は表同様縫い合わし、縫代は0.3cmのキセを  
かけ、後ろ身に倒し表縫い代と中とじをする。裾裏は表裾端  
より3cm程度ひかえ三ッ巻ミシン押さえとする。

### 5. サイズ (表:基本サイズ) --- 縫製前に確認を行うこと。

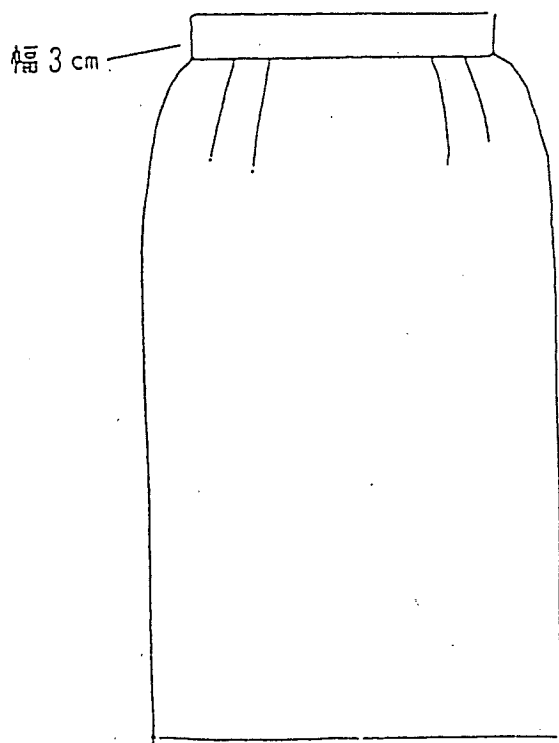
	1	2	3	4	5	6	7	8
腰囲丈	58	60	63	66	69	72	75	80
尻 囲	90	93	96	99	102	105	108	112
丈	62	62	62	64	64	66	66	66

※ 上記以外のサイズ ~ 別寸(別寸の採寸方法は着与課と協議のこと。)

前身



後身



裏前

